

1. 鳥取県 2. 栃木県 3. 東京都 4. 三重県

1. 岐阜県は中部地方に属するが、隣接する滋賀県や三重県は近畿地方に属する。

2. 滋賀県は中部地方に属するが、隣接する三重県は近畿地方に属する。

3. 福井県は近畿地方に属するが、隣接する滋賀県は中部地方に属する。

4. 三重県は近畿地方に属するが、隣接する福井県は中部地方に属する。

1. 人口増減率がプラス（増加）を示しているが、高齢化率は地域内で最も高い水準にある。

1. 兵庫県 2. 大阪府 3. 奈良県 4. 京都府

1. 京都府と兵庫県はともに農業産出額において米が占める割合が最も高く、製造業の出荷額を上回る主要産業となっている	2. 兵庫県は伝統的な地場産業と観光に伴う宿泊業が中心であり、京都府は重化学工業による製造業出荷額が極めて大きい	3. 兵庫県は内陸部での先端技術産業と観光業が主であり、京都府は臨海部での大規模な重化学工業が産業の柱となっている	4. 京都府は宿泊・飲食サービス業の売上高の割合が高く、兵庫県は製造業出荷額や畜産業の産出額が大きい
---	--	---	--

1. 広島を中心とする都市圏 2. 大阪を中心とする都市圏 3. 福岡を中心とする都市圏 4. 名古屋を中心とする都市圏

1. 工業生産額 2. 農業産出額 3. 商品販売額 4. 林業産出額

1. 海に面していない県は、滋賀県のみ1つである。

2. 近畿地方には、海に面していない県は1つも存在しない。

3. 海に面していない県は、滋賀県、奈良県、三重県の3つである。

4. 海に面していない県は、滋賀県と奈良県の2つである。

1. 浜名湖 2. 霞ヶ浦 3. 琵琶湖 4. 中海

1. 北側に六甲山系が迫り南側に海に面するという限られた平地に、主要な駅や官公庁が集中して配置されている。
2. 広大な平野の中央部に大規模な盆地が広がっており、その中心部に等高線に沿って公共施設が分散している。
3. 複雑に入り組んだリアス海岸の入り江ごとに、山を背にして独立した小規模な集落と駅が点在している。
4. 大規模な扇状地の扇端部に位置しており、等高線の間隔が非常に広い平坦な土地を利用して官公庁が並んでいる。

1. 中世のヨーロッパで見られた城壁に囲まれた都市構造が、日本で唯一完全な形で維持されているため。

2. 自然環境と結びついた古くからの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。

3. 大規模な干拓によって造られた農地が、日本の食料自給率の向上に大きく貢献してきたため。

4. 明治時代の日本の近代化を象徴する、レンガ造りの工場群や炭鉱跡が数多く残されているため。

1. 1事業所あたりの従業員数は比較的少ないが、各企業が専門技術を分担し、人工衛星などの製造に関わっている	2. 企業間の連携を禁止し、それぞれの企業が独立して独自のブランド製品のみを市場に供給している	3. 新幹線の部品などの精密な製品は、技術漏洩を防ぐためにすべて特定の巨大企業が独占的に製造している	4. 1事業所あたりの従業員数が非常に多く、大規模な工場での自動化による大量生産を主な強みとしている
---	---	--	--